Press Release
May 2014
*** * * * * * * START * * * * * * ***

APPLICATIONS REVIEW COMMITTEE (ARC)

アプリケーション検討委員会(ARC)は，2014年の質問について検討を終了したのでその結果を以下に示す。

この報告に含まれている質問は，事務局宛(あ)てに提出されたものである。検討議題として準備され全委員会メンバーに，内容の検討とコメントを求めた。そしてこの議題は，コーラーラブ総会で発表された。非公式の投票が行われ，その結果も全委員会メンバーにさらなる検討と討議のために送られた。
できれば，すべてのコーラーが当委員会の検討結果を見直し，コールの間違った使い方を減らすために，この結果を遵守してほしい。

本年は，何時(いつ)になく多くの議題が提示されたが，以下に見るように，12項目について，判断を下すことができた。ネバダ州スパークスで開かれたコーラーラブ総会の委員会の席には多くの参加者を得て，非常に有益な議論が行われた。これも全委員会メンバーに検討の資料として，さらなる議論のために送られた。特に委員会の席に参加された皆さんに特に感謝。
コールの使い方は，ベーシック プログラムからA-2プログラムまで検討された。

1. 隊形は右手又は左手のオーシャン ウエイブ(Right or Left Handed Ocean Waves)。
コールは，「センターズ ハーフ サッシェイ(Centers Half Sashay)」。

このような使い方は，**不適当**だと評決された。「ハーフ サッシェイ」の定義で動作を始める隊形をカプル(Couple)と規定している。ミニ ウエイブ(Mini Wave)は，カプル(Couple)ではない。

だが，当委員会では，オーシャン ウエイブ(Ocean Wave)から，「センターズ ノーズ トゥ ノーズ 又は フェイス トゥ フェイス サッシェイ(Centers Nose to Nose or Face to Face Sashay)」とコールするのは容認できると票決した。

2. 隊形は，トゥ フェイスト ライン(Two Faced Line)。コールは「ビギン ウイズ ア パートナー トレイド アンド スイング スルー(Begin with a Partner Trade and Swing Thru)」。

この使い方は，**不適当**だと票決された。ベーシック 2 の定義に，「オーシャン ウエイブ又はアラモ隊形から動作を始め，はじめの隊形と同じ隊形で終わる」とある。また定義には，「ダンサーは右手で1／2回転(Turn 1/2 by the Right)」とあり，これはパートナー トレイド(Partner Trade)ではない。

3. 隊形は，トゥ フェイスト ライン(Two Faced Line)。コールは「ビギン ウイズ ア パートナー トレイド　アンド スピン ザ トップ(Begin with a Partner Trade and Spin the Top)。

この使い方は，MSの定義に沿っていないので，**不適当**だと票決された。スピン ザ トップ(Spin the Top)の動作を始める隊形および終わる隊形は，オーシャン ウエイブ(Ocean Wave)である。定義では，「エンズとその隣のセンター(end and adjacent center)は，1／2回転(Turn 1/2)」であり，パートナー トレイド(Partner Trade)ではない。ダンサーをトリックにかける必要はない。

4. 隊形は，トゥ フェイスト ライン(Two Faced Line)。コールは「ビギン ウイズ ア パートナー トレイド アンド スピン チェイン スルー(Begin with a Partner Trade and Spin Chain Thru)。

この使い方は，MSの定義に沿っていないので，**不適当**だと票決された。スピン チェイン スルー(Spin Chain Thru)の始めと終わりの隊形は，平行なウエイブ(Parallel Wave)であり，トゥ フェイスト ライン(Two Faced Line)ではない。定義の「動作」の部分には，まず1／2回転(Turn 1/2)と記述されている。

5. 隊形は，トゥ フェイスト ライン(Two Faced Line)。コールは「ビギン ウイズ ア パートナー トレイド アンド スピン チェイン ザ ギアーズ(Begin with a Partner Trade and Spin Chain the Gears)。

この使い方は，プラスの定義に沿っていないので，**不適当**だと票決された。始めと終わりの隊形は，トゥ フェイスト ライン(Two Faced Line)ではなく，平行なオーシャン ウエイブ(Parallel Ocean Wave)だ。定義で，「ダンサーは1/2回転(Turn 1/2)」とあり，パートナー トレイド(Partner Trade)ではない。また4人のダンサーがフェイシング ダイアモンド隊形((Facing Diamond formation)になって，「スクエアのそれぞれの側面にいる4人のダンサーは，ここで4人のスターを作り3／4回って･･･」の部分を踊れない。

6. 隊形は，トゥ フェイスト ライン(Two Faced Line)。コールは「ビギン ウイズ ア パートナー トレイド アンド スピン チェイン アンド エクスチェンジ ザ ギアーズ　(Begin with a Partner Trade and Spin Chain and Exchange the Gears)。

この使い方では，「始めの隊形は，トゥ フェイスト ライン(Two Faced Line)ではなく，平行なオーシャン ウエイブ(Parallel Ocean Wave)だ。」という部分でプラスの定義に沿っていないので，**不適当**だと票決された。コールの始めの部分は，「エンズと隣り合うセンターズの1／2回転」であり，パートナー トレイド(Partner Trade)ではない。
また，ダンサーはフェイシング ダイアモンド隊形(Facing Diamond formation)になるので，スター(Star)を作れない。

7. 隊形は，コンプリーテッド ダブル パス スルー(Completed Double Pass Thru)。コールは，「クロバーリーフ アンド ロール(Cloverleaf and Roll)。

この使い方は**妥当だ**と票決された。「エニシング アンド ロール (Anything and Roll)の定義」には，誰がロール(Roll)できて，誰ができないかが明白にされている。 コールの最後の部分で回転動作をしている人がロール(Roll)でき，コールの最後の部分で直線上を歩いているダンサーはロール(Roll)できない。
つまり，クローバーリーフ(Cloverleaf)のリーダー(Leader)はロール(Roll)できないが，トレイラー(Trailer)はロール(Roll)できる。
「クロバーリーフ アンド トレイラーズ ロール(Cloverleaf and Trailers Roll)」とコールすれば，ダンサーの手助けになるだろう。

また，次のようなコールも妥当だ。 「ヘッズ パス スルー，クローバーリーフ アンド ロール(Heads Pass Thru, Cloverleaf and Roll)」。

8. 隊形は，スタティック スクエア(Static Square)。コールは，「オール フォー カプルズ ボックス ザ ナット(All Four Couples, Box the Gnat)。

2008年のARCで，この使い方は妥当だと判断したが，新しい定義(2013年2月22日改訂)には，「動作が終わってもなお右手は繋(つな)いだままで」とあり，ARCは再評価を求められた。

「動作が終わってもなお右手は繋(つな)いだまま」 という変更で，この使い方は**不適当**となった。

9. 隊形は，「エイト チェイン スルー(Eight Chain Thru)」。 コールは「チェックメイト ザ カラム(Checkmate the Column)」。

この使い方は，技術的にA-2の定義に沿っているので，**妥当**と票決した。
多分壊れやすい問題点を指摘し，障害を取り除くためのワークショップが必要であろう。

10. 隊形は，ポイント トゥ ポイント ダイアモンド (Point to Point Diamond)。 コールは，「ダイアモンド チェイン スルー(Diamond Chain Thru)」。

この使い方は，**不適当だ**と票決された。A-2の定義では，「トレイド(Trade)をするベリー センターズ(Very Centers)は隣り合うウエイブ(Wave)のエンズ(Ends)とキャスト オフ 3／4(Cast Off 3/4)をする。」とある。
ポイント トゥ ポイント ダイアモンド(Point to Point Diamond)からでは，この動作を行えない。

11. 隊形は，クォーター タッグ(a Quater Tag)。コールは，「スリップ(Slip)」。
コールの組立ては，「ヘッズ パス ジ オーシャン，ピン ポン サーキュレイト，スリップ (Heads Pass the Ocean, Ping Pong Circulate, Slip)」。

この使い方は，**妥当だ**と票決された。A-2の定義で，「スリップ(Slip)は，汎用ラインの(General Line)のセンターズ(Centers)が ミニ ウエイブ(Mini Wave)のときだけ行える。」となっている。クォーター タッグ 隊形(a Quater Tag Fornication)に汎用ライン(General Line)は一つしかない。つまり，ベリー センターズ(Very Centers)がミニ ウエイブ(Mini Wave)のときだけ，トレイド(Trade)ができる。 コーラーが「センター ウエイブ スリップ(Centers Wave Slip)」とコールすれば手助けになるだろう。

12. 隊形はカラム(Column)。コールは「センターズ スリップ(Centers Slip)」。

この使い方は，A-2の定義に沿っていないので**不適当**だと票決された。カラム(Column)には汎用ライン(General Line)がない。

以　上